

国語 六年 第一回 ノート

◆ 漢字(語句)の特訓


【 意味 】

そのものの本当の様子や姿がわからないこと。			電気ので作られた磁石。	
-----------------------	--	--	-------------	--



読解① 読解方法の確認 『話題と文脈』

◇ 説明を聞いて大事なことをまとめましょう。

◇ 説明文の読解に役立てるじょう。

◇ 説明文の文章の組み立て（構成）を理解するために役立てるじょう。

◆ 読解② 読み取りと内容の確認

◇ 段落ごとの『話題』を【】に、また、『要点』を《》に書いて  
みましょ。。

1段落目	【	】	【	】	【	】	《	》
2段落目	【	】	【	】	【	】	《	》
3段落目	【	】	【	】	【	】	《	》
4段落目	【	】	【	】	【	】	《	》
5段落目	【	】	【	】	【	】	《	》
6段落目	【	】	【	】	【	】	《	》
7段落目	【	】	【	】	【	】	《	》
8段落目	【	】	【	】	【	】	《	》

◆ 読解③ 問題演習と解答・解説

◇ 指示された設問を解いて、その答えを書きまじょう。

設問 7

設問 6

ア

イ

ウ

エ

設問 4

◆ 語句の訓練 【六書(りくじよ)】

◇ 説明を聞き、六書の種類を「」に、また、見分け方を《》に書きましよう。

- ・ 【文字】 ↓ 《》

◇ 次の①～⑧の漢字のでき方は、六書のどれになりますか。その答えを書きましよう。

- ① 林 … 【文字】
- ② 上 … 【文字】
- ③ 馬 … 【文字】
- ④ 鳥 … 【文字】
- ⑤ 三 … 【文字】
- ⑥ 男 … 【文字】
- ⑦ 河 … 【文字】
- ⑧ 銅 … 【文字】

【その他の六書】

- ・ 転注(てんちゆう) 文字ももとの意味が関係のあるほかの意味に変化して使われた漢字。
- ※ 「樂」など。
- ・ 仮借(かしゃ) 文字漢字の意味に関係なく読みだけをあてはめた漢字。
- ※ 「亜米利加」「印度」など。

◆ 語句の訓練 【部首(ぶしゆ)】

◇ 次の①～⑩の漢字の部首名を【 】にひらがなで書きましよう。

- |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 河 | ： | 【 | 】 | ② | 遠 | ： | 【 | 】 |
| ③ | 花 | ： | 【 | 】 | ④ | 門 | ： | 【 | 】 |
| ⑤ | 院 | ： | 【 | 】 | ⑥ | 社 | ： | 【 | 】 |
| ⑦ | 順 | ： | 【 | 】 | ⑧ | 信 | ： | 【 | 】 |
| ⑨ | 熱 | ： | 【 | 】 | ⑩ | 律 | ： | 【 | 】 |

国語 六年 第一回 ノート

◆ 漢字(語句)の特訓

正体不明	正体不明	現象	現象	多彩	多彩	電磁石	電磁石	不可欠	不可欠
正体不明	正体不明	現象	現象	多彩	多彩	電磁石	電磁石	不可欠	不可欠
正体不明	正体不明	現象	現象	多彩	多彩	電磁石	電磁石	不可欠	不可欠
正体不明	正体不明	現象	現象	多彩	多彩	電磁石	電磁石	不可欠	不可欠
正体不明	正体不明	現象	現象	多彩	多彩	電磁石	電磁石	不可欠	不可欠
正体不明	正体不明	現象	現象	多彩	多彩	電磁石	電磁石	不可欠	不可欠
そのものの本当の様子や姿がわからないこと。		目に見える様子や変化。		さまざま種類があり、豊かなこと。		電気ので作られた磁石。		欠かせないこと。必要なこと。	

【意味】

◆  
読解① 読解方法の確認 『話題と文脈』

◇ 説明を聞いて大事なことをまとめましょう。

◇ 説明文の読解に役立てる1つ。

各段落の話題と要点をとらえる。

◇ 説明文の文章の組み立て（構成）を理解するために役立てる1つ。

話題のまとまりで意味段落に区切る。

◆ 読解② 読み取りと内容の確認

◇ 段落ごとの『話題』を【】に、また、『要点』を《》に書いて  
みましょう。

- |          |               |                   |
|----------|---------------|-------------------|
| 【 段落番号 】 | 【 話題 】        | 《 要点 》            |
| 1段落目     | 【 電気 】        | 《 不可欠だ。 》         |
| 2段落目     | 【 電気 】        | 《 説明しにくい。 》       |
| 3段落目     | 【 電気の研究 】     | 《 性質や現象だけである。 》   |
| 4段落目     | 【 電気の研究 】     | 《 性質や現象が中心だった。 》  |
| 5段落目     | 【 電気の研究(正体) 】 | 《 正体は不明。 》        |
| 6段落目     | 【 トムソン 】      | 《 電気の正体をつきとめた。 》  |
| 7段落目     | 【 トムソン 】      | 《 電気の粒を発見した。 》    |
| 8段落目     | 【 トムソン 】      | 《 電気の粒を電子と名づけた。 》 |

◆ 読解③ 問題演習と解答・解説

◇ 指示された設問を解いて、その答えを書きまじょう。

設問 7

ア

設問 6

ア

×

イ

×

ウ

○

エ

○

設問 4

イ

◆ 語句の訓練 【六書(りくじよ)】

◇ 説明を聞き、六書の種類を【 】に、また、見分け方を《 》に書きましよう。

- ・ 【象形】文字 ↓ 《見える形を字にする》
- ・ 【指事】文字 ↓ 《漢数字・上、中、下など》
- ・ 【会意】文字 ↓ 《分解 ↓ 意味＋意味》
- ・ 【形声】文字 ↓ 《分解 ↓ 意味＋音》

◇ 次の①～⑧の漢字のでき方は、六書のどれになりますか。その答えを書きましよう。

- |     |   |      |    |     |   |      |    |
|-----|---|------|----|-----|---|------|----|
| ① 林 | ： | 【会意】 | 文字 | ② 上 | ： | 【指事】 | 文字 |
| ③ 馬 | ： | 【象形】 | 文字 | ④ 鳥 | ： | 【象形】 | 文字 |
| ⑤ 三 | ： | 【指事】 | 文字 | ⑥ 男 | ： | 【会意】 | 文字 |
| ⑦ 河 | ： | 【形声】 | 文字 | ⑧ 銅 | ： | 【形声】 | 文字 |

【その他の六書】

- ・ 転注(てんちゆう) 文字
- もともとの意味が関係のあるほかの意味に変化して使われた漢字。
- ※ 「樂」など。
- ・ 仮借(かしゃ) 文字
- 漢字の意味に関係なく読みだけをあてはめた漢字。
- ※ 「亜米利加」「印度」など。

◆ 語句の訓練 【部首(ぶしゆ)】

◇ 次の①～⑩の漢字の部首名を【 】にひらがなで書きましよう。

- |     |   |             |     |   |             |
|-----|---|-------------|-----|---|-------------|
| ① 河 | ： | 【 さんずい 】    | ② 遠 | ： | 【 しんによう 】   |
| ③ 花 | ： | 【 くさかんむり 】  | ④ 門 | ： | 【 もんがまえ 】   |
| ⑤ 院 | ： | 【 じゅうへん 】   | ⑥ 社 | ： | 【 しめすへん 】   |
| ⑦ 順 | ： | 【 おおむすび 】   | ⑧ 信 | ： | 【 にんべん 】    |
| ⑨ 熱 | ： | 【 れんが・れつか 】 | ⑩ 律 | ： | 【 ぎょうにんべん 】 |